

やすらぎの村便り

サービス付き高齢者向け住宅の選び方

介護施設では、入居者の外出に許可や付き添いが必要になることがあります。一方、サービス付き高齢者向け住宅（以下「サ高住」）は、外出や外泊、来客などの制限がない所が多く、他の介護施設と比べて自由度の高い生活を送ることができます。自炊も可能ですが、有料の食事

サービスを受けられる所が多い為、食事に困ることはないでしょう。また、ある程度の介護や支援が必要な人でも、自宅に居るときと同様、デイサービスに通ったり、ヘルパーさんに来てもらったりすることができます。さらに、サ高住はバリアフリー構造が義務づけられており、高齢者にとって住みやすい環境になっています。居室も完全個室の為、プライバシーも守られます。

サ高住では、日中は生活相談員が常駐し、入居者の安否確認や様々な生活支援サービスを受けることができますが、入居後に介護レベルが高くなったり医療が必要となった場合は、運営事業者によって設備やサービス内容、サポート体制などが異なる為、注意が必要です。

「サービス付き高齢者向け住宅情報システム」 <http://www.satsuki-jutaku.jp/index.php> では登録住宅・施設の検索によって、様々な条件を比較検討することができますので、活用ください。

……

当社のサ高住「ラ・フォート向陽台」「ラ・フォートくみの木」の特徴は、介護レベルが高くなっても医療が必要になっても、定額でサービスを受けられる「定期巡回・随

時対応型訪問介護看護」や「訪問看護ステーション」、「かかりつけ薬局」（キタバ薬局）を自社で持っていることやホームドクターと連携し、定期的な訪問診療や緊急時、入・退院時のサポートまで（いずれも24時間対応）、入居者の様々な変化に対応し、いつでも住み続けられるという点です。（注）サービスの一部は準備中となっているものがあります。

また、お食事バイキング（お寿司やお鍋、お好み焼き、たこ焼き等）、お菓子作り、ボランティアによる各種イベント（楽器演奏、手芸、絵画教室等）、映画鑑賞会、訪問理美容、ローソンによる訪問販売等も充実しています。

「サービス付き高齢者向け住宅」ラ・フォートくみの木

施設長 豊永一馬

